

帝京科学大学 求める教員像

帝京科学大学は、建学の精神及び基本理念を踏まえて教員組織を編成し、それらの目的を実現するため、以下のとおり、求める教員像及び教員組織の編制方針を定める。

1. 建学の精神および基本理念を深く理解し、3つのポリシー（学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針、入学者受入れの方針）の実現のため、高い倫理観に基づき教育・研究に取り組むことのできる者。
2. 深く広い教養と高度な専門的能力を持つ有為な人材の育成を目指し、教育方法（教育課程、授業内容、授業方法、研究活動）の工夫・改善を行い、常に教育の質の向上に努める者。
3. 学生の声に真摯に耳を傾け、学生一人ひとりの成長を支援し、豊かな人間性や社会性を育むことができる者。
4. 常に研究力の向上に努め、学術研究活動の成果を積極的に社会に還元し、社会の発展に寄与できる者。
5. 全ての人の人格・人権を尊重し、他の教職員と信頼関係を築き、協働して主体的に大学運営に参画できる者。

教員組織の編制方針

1. 大学・大学院の各設置基準に基づき、大学・学部・学科等の目的、目標、方針（ポリシー）を実現するために必要な教員を適切に配置する。
2. 学部・学科等における教育研究活動を継続的に実施するため、職位・年齢・性別・学問分野等のバランスを考慮するほか、外国人も含めた多様な人材を配置する。
3. 教育・研究・社会貢献・管理運営の各種活動に対して、教員間で連携・協働するために、適切にその役割を分担する。
4. 教員の募集・採用・昇任等にあたっては、本学の関係諸規程等に基づき、透明性・適切性を担保しつつ、公正・公平に行う。